

【高等部の学習の様子⑱】

夏季休業中に、デジタル推進部から ICT の研修を受け、さっそく 2 学期から Jam board というアプリを使って、学習に活用する場面が増えてきました。

Jam board によって、生徒一人一人が考えていることがすぐに共有でき、考える視点に悩む生徒のヒントになったり、友達の考えに触れて新しい考えを思いついたり、ICT 機器を活用して、教科等の特質に応じて学びを深める様子が見られました。

また、入力が難しい生徒は、音声文字入力機能を使って、タブレットに自分の考えを話して入力するなど、自分の実情に合わせた使用方法があることを学ぶこともできました。



【社会科】:社会的な事象を身近な生活と関連付けながら、自分の考えを書きました。

【特別活動】:委員会活動では、前期の反省や2学期の取り組みを出し合いました。

学習の目標達成のために、様々な場面で使われ始めています。

これからの情報化社会、一人一人が情報機器の操作方法を学んだり、自分にとって有効に活用できる方法を学ぶことで、卒業後も情報を活用して、自分の人生を豊かにできる手段になると考えています。

今後も、教科等の枠を越えた力である“情報活用能力”について、教員も研修等で技術を身に付けながら、生徒たちの成長につながるように励んでいきたいと思ひます。